

せいわにし 学校だより

令和6年11月14日(木)
伊賀市立成和西小学校 No. 24
伊賀市大内624番地
<http://www.iga.ed.jp/seiwanishi-e/>

交通安全教室開催!

11月12日(火)に交通安全教室を行いました。講師として、三重県交通安全協会から交通安全アドバイザーの方と伊賀市交通安全協会から交通安全指導員の方に来ていただきました。

1・2・3年生(低学年)は、安全な歩道の歩き方や横断歩道の渡り方を中心に学習しました。4・5・6年生(高学年)は、自転車の安全な乗り方を中心に学習しました。



「①交通ルールを必ず守る」
「②自分の命を自分で守る」
ことが大事です!



【低学年の学習】

①横断歩道を渡るときは?

- ・信号が赤のとき→車道から離れて待つ。(車道ぎりぎりでするのは、前を車が通過するので危険!)
- ・信号が青のとき→青になっても、すぐに渡らない。「右、左、もう一度、右」を見てから渡る。
手をしっかり挙げて、ドライバーに自分が渡ることを知らせる。
点滅している場合は渡らずに止まり、次に青になるのを待つ。
(点滅してから、赤に変わる時間が短い。あわてて横断して途中でこけるかもしれないので危険!)

②歩道を歩くときは?

- ・1列(または2列)で、車道から離れて歩道の内側を歩く。(歩道いっぱいには広がって歩かない。)
- ・「止まれ」の標識や停止線があるところでは、必ず止まる。(飛び出しが一番危ない。)
- ・壁などがあって見通しが悪い所では、一旦止まってから少しずつ前へ出て、左右確認してから進む。
- ・ヘルメットのおごひもは、きちんとしめる。(こけた時にヘルメットが脱げるようなかぶり方は危険!)



こうがくねん がくしゅう
【高学年の学習】

じてんしゃ の まえ き
① 自転車に乗る前に気をつけること

- ほどう とお ほこうしゃ ゆうせん ほどう しゃどうがわ とお
・歩道を通るときは、歩行者が優先。歩道では、車道側を通る。
- くるま み しかく ちゅうい
・車からは見えない「死角」に注意する。
- やかん てんとう ただ
・夜間はライトを点灯する。・ヘルメットは、正しくかぶる。



じてんしゃ あんぜん ただ の かた
② 自転車の安全で正しい乗り方について

じてんしゃ はっしんじ
(1) 自転車の発進時には・・・

- きほん しせい じてんしゃ ひだりがわ た とき ひだりあし じめん みぎあし
・基本の姿勢→自転車の左側に立つ。サドルにまたがる時には、左足は地面につけ、右足はペダルにかける。
- みぎ ひだり みぎ うし まえ 5か所 かくにん ほっしん と ひょうしき ていしせん かならず と
・右、左、右、後ろ、前(5か所)を確認してから発進する。・「止まれ」の標識、停止線では必ず止まる。

じてんしゃ くるま なかま けいしゃりょう しゃどう とお
(2) 自転車は車の仲間(軽車両)なので、車道を通る。

- じてんしゃ ほどう とお どうろひょうしき ところ さいみまん さいじょう ひと
・ただし、「自転車が歩道を通ってよい」という道路標識がある所や「13歳未満と70歳以上の人」は、歩道を通ってもよい。その場合も歩行者優先なので、車道寄りを徐行。また、歩行者のじゃまをしない。

こうさてん かならず いちじていし じこ あ たか
(3) 交差点では、必ず一時停止をする。(事故に遭うリスクが高い。)

- さゆう くるま み こうさてん いちじていし あと み すす
・左右の車が見えにくい交差点では、一時停止の後、見えるところまでゆっくり進む。

低学年は、体育館内に設置された横断歩道や歩道を通って、全員が安全にルールを守って歩く練習をしました。また、高学年は、各学級代表2名の児童が体育館のコースを交通ルールに従って自転車に乗る練習を行い、ほかの児童は、その様子を見学しました。今回学習したことをぜひ登下校時の交通安全に活かしていきたいと思えます。ご家庭でも、安全な歩き方、自転車の乗り方について、お声がけいただけると、たいへんありがたいです。



かていがくしゅうきょうかげっかん がつ とりくみ きょうりよく
家庭学習強化月間(10月)の取組へのご協力ありがとうございました!

せんげつ かていがくしゅうきょうかげっかん とりくみ りかい きょうりよく
先月は家庭学習強調月間の取組に、ご理解ご協力いただきまして、ありがとうございました。

とりくみけっか ほごしゃ みなさま かんそう ごじつ がっこう し
取組結果や保護者の皆様からのご感想については、後日、学校だよりでお知らせいたします。

きょうちゅうげっかん お ひ つづ かていがくしゅう どくしょ すいしん きょうりよく ねが
強調月間が終わりましても、引き続き家庭学習・読書の推進にご協力をお願いします。

